

2025年度 愛知学泉大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
221733080	栄養実習事前・事後演習 Field training for professional before and after seminar	林・小関・小林・田中・西・平井			1	必修	3通年

科目の概要

この科目は、DP2・3・4・5・6に記載されている、社会的に自立して生きていく上で必要なスキルリテラシー・教養に関する一般的知識・技能を身に付ける為に、守秘義務の厳守や挨拶など社会的マナーの基本事項について理解を深め、臨地実習が専門的知識及び技術の統合に繋がるための総合的学修を行う。教員は病院や学校等で管理栄養士を34年以上勤め、栄養指導や栄養・給食管理業務経験を備えた複数の者が担当する。この授業はさまざまな実務経験を活かした演習を行う。

学修内容	到達目標
① 守秘義務の遵守、挨拶、メールやお礼状の文章の書き方、服装などの社会的マナーを獲得する。 ② 事前や実習中の課題等を積極的に実行できるよう、目的を明確にする。 ③ 実習施設の特徴を理解し、組織における管理栄養士の役割について課題発見できる。	① 守秘義務の遵守、挨拶、メールやお礼状の文章の書き方、服装などの社会的マナーを獲得している。 ② 事前や実習中の課題等を積極的に実行できるよう、実習の目的を明確にすることができる。 ③ 実習施設の特徴、組織における管理栄養士の役割を理解し、臨地実習に行く準備を整えることができる。

学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素

学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例

前に踏み出す力	主体性	主体性を持ちながら、臨地実習準備のための学びについて取り組める。
	働きかけ力	周囲の人に働きかけしながらか協力することができる。
	実行力	社会的マナーを守り、責任ある行動から、臨地実習を実行できる。
考え抜く力	課題発見力	課題発見し、専門知識および技術の統合に繋げる準備が備わっている。
	計画力	余裕をもって計画的に課題を実践し、期日までに提出できる。
	創造力	創造力を発揮しながら、臨地実習の目的を理解することができる。
チームで働く力	発信力	自分の意見を発信し、双方向の学修となる臨地実習を受ける準備が備わっている。
	傾聴力	傾聴力を発揮しながら、管理栄養士の役割について理解できる。
	柔軟性	周囲の人の意見を聴きながら、状況に合わせて考えを柔軟に持つことができる。
	状況把握力	状況把握しながら、物事に対応できる。
	規律性	守秘義務の遵守や挨拶など社会的マナーである規律性を兼ね備えている。
	ストレスコントロール力	ストレスの状況においても、平常の力を発揮することができる。

テキスト及び参考文献

テキスト：改訂 臨地・校外実習 加藤昌彦 塚原丘美 建帛社

他科目との関連、資格との関連

他科目との関連：「公衆栄養Ⅰ、Ⅱ」「公衆栄養学実習」「給食経営管理論Ⅰ、Ⅱ」「給食経営管理実習」「臨床栄養学Ⅰ、Ⅱ」「臨床栄養学実習」
 資格との関連：管理栄養士、栄養士、栄養教諭

学修上の助言	受講生とのルール
日頃から臨地実習に行く為の実習目的を明確にし、学生らしい誠実な行動を心がけて欲しい。またこの授業を通じて、周囲の人々に迷惑をかけないことやグループで協調性を持つこと等、責任のある行動がとれるよう実習態度が身に付くようしっかりと学んでほしい。	臨地実習（給食基礎・給食応用・公衆栄養・臨床）において、主体性を持ち臨地実習の目的を達成するには、どのようなことに気をつけたらよいか、この授業を通じて学んでほしい。4年次に臨地実習に行く場合は、栄養実習事前事後演習を履修する必要がある。

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標				各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①				
				②				
				③				
	平常評価	小テスト	80	①	✓			臨地実習に必要な知識・技術が身に付いているか知識の確認をします。 専門知識・技術が模範的に身につけている・・・S 80%程度専門知識・技術が身につけている・・・A 70%程度専門知識・技術が身につけている・・・B 60%程度専門知識・技術が身につけている・・・C 知識の獲得：100% 知識の活用：0% 知識の解決：%
				②	✓			
				③	✓			
		レポート	10	①				臨地実習において実習目的が明確であり、課題発見など積極的な学びとなっているか、また事後発表時の提出物や動画にて判定します。 知識の獲得：0% 知識の活用：100% 知識の解決：0%
				②	✓			
				③	✓			
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）	0	①				
				②				
				③				
学修行動	社会人基礎力（学修態度）	10	①	✓			（主体性）主体性を持ち、臨地実習の準備のための学びに取り組める。 （実行力）社会的マナーを守り、臨地実習の目的を習得し実行できる。 （課題発見力）課題発見し、専門知識及び技術の統合に繋げる事ができる。 （創造力）創造力を発揮し、臨地実習の目的を理解できる。 （発信力）自分の意見を発信し、臨地実習を受ける準備が備わっている。 （傾聴力）傾聴力を使い、管理栄養士の役割について理解できる。 （規律性）守秘義務の遵守等、社会的マナーである規律性を兼ね備えている。	
			②	✓				
			③	✓				
総合評価割合			100					

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
臨地実習に必要な社会的マナーや基本事項について模範的に習得し、臨地実習先において積極的な態度で臨地実習を受けることができ、管理栄養士の仕事や課題について理解できるレベルであるものをA（優）とする。特に、筆記試験（確認テスト）が優れている者を、S（秀）とする。	臨地実習を受けるために必要な知識・技術が標準的なレベルまで習得され、前向きな態度で臨む準備が備わっている者をB（良）とする。十分ではないが学生らしい態度で臨む準備性が備わっている者をC（可）とする。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
1	臨地実習について (林0.2・平井0.16・ 小林0.16・小関0.16・ 田中0.16・西 0.16)	講義 オンライン授業の場合 には、googleclassroom を使用する。	① 臨地実習の基本事 項を理解している。 ② 職業倫理を理解し ている。	(予習) 学修内容のテ キストの項目p1～を読 む。 (復習) 講義のプリン トを整理し、まとめ る。	45	主体性 課題発 見力 創造力 傾聴力 規律性
2	マナー・事前挨拶を学 ぶ プロフィール票の書き 方を学ぶ (林0.16・平井0.2・ 小林0.16・小関0.16・ 田中0.16・西 0.16)	講義 演習 事前訪問時の身 だしなみ、教員による チェック 演習 プロフィール票 の書き方、教員からの フィードバック	① 敬語や電話のかけ方 などの言葉遣いやマ ナーを習得できてい る。 ② 実習契約条件や守秘 義務を理解している。 ③ プロフィール票の書 き方について理解して いる。	(予習) 学修内容のテ キストの項目p4～を読 む。 (復習) 講義内容を整 理し、まとめる。担当 教員へプロフィール票 を提出する。	45	課題発 見力 傾聴力 規律性
3	事前準備の徹底を学ぶ (林0.16・平井0.16・ 小林0.16・小関0.2・ 田中0.16・西 0.16)	講義 演習 実習ノート、礼 状の書き方	① 実習ノート、礼状の書 き方を理解している。 ② 臨地実習を受ける際 の全体の流れについて 理解している。 ③ 自然災害時や病気や怪 我などの緊急時におけ る報告方法について理 解している。	(予習) 学修内容のテ キストの項目p7～, p9 ～を読む。 (復習) 講義内容をま とめる。	45	主体性 実行力 発信力
4	4年生の臨地実習体験 談を学ぶ (林0.16・平井0.16・ 小林0.16・小関0.16・ 田中0.2・西 0.16)	講義 4年生の臨地体験談 講話 質疑応答	① 4年生の臨地実習体 験談を傾聴し、自分の 臨地実習に反映でき る。	(予習) 学修内容のテ キストの項目p8～を読 む。 (復習) 課題の取り組 みから、自分自身の実 習目的を明確にする。	45	実行力 課題発 見力 傾聴力
5	厨房作業の服装を学ぶ 公衆栄養および体調管 理について学ぶ (小林1.0)	講義	公衆栄養業務と管理栄 養士の役割を理解して いる。	(予習) 学修内容のテ キストの項目p51～を 読む。身だしなみを整 える。 (復習) 動画視聴内容 をまとめる。	45	主体性 課題発 見力 傾聴力
6	学校給食経営管理につ いて学ぶ (西1.0)	講義 演習	学校給食経営業務と栄 養アセスメントを理 解している。	(予習) 学修内容のテ キストの項目p71 ～, p73～, p67～を読 む。 (復習) 講義内容をま とめる。演習内容を振 り返る。	45	主体性 課題発 見力 傾聴力
7	事業所給食経営管理お よび調理作業中の注意 について学ぶ 献立作成 (小関1.0)	講義 演習 献立作成	事業所給食経営業務と 管理栄養士の役割を理 解している。 献立作成をルールに則 り作成できる。	(予習) 学修内容のテ キストの項目p72 ～, p73～, p94～を読 む。 (復習) 講義内容をま とめる。献立提出。	45	主体性 課題発 見力 傾聴力
8	福祉給食経営管理・福 祉栄養実習および臨地 実習時の持ち物につ いて学ぶ (平井1.0)	講義	福祉施設の業務と管理 栄養士の役割を理 解している。	(予習) 学修内容のテ キストの項目p71 ～, p73～, p86～を読 む。 (復習) 講義内容をま とめる。	45	主体性 課題発 見力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間 (分)	能力名
9	臨床給食経営管理および休憩時間の過ごし方・緊急時の対応について学ぶ (田中1.0)	講義	病院給食管理業務と管理栄養士の役割を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目p71～, p73～, p81～を読む。 (復習) 講義内容をまとめる。	45	主体性 課題発見力 傾聴力
10	臨床栄養実習および実習終了時の対応 (SNS等の情報取り扱い) について学ぶ (林1.0)	講義	病院栄養管理業務と管理栄養士の役割を理解している。	(予習) 学修内容のテキストの項目p71～, p73～, p78～を読む。 (復習) 講義内容をまとめる。	45	主体性 課題発見力 傾聴力
11	臨地実習の確認事項について学ぶ① 確認試験及び質疑応答 (林1.0)	臨地実習確認試験 質疑応答	臨地実習にあたって、必要事項が身につく実習を受ける準備が整っている。	(予習) 確認試験の準備。 (復習) 不足点についての振り返り。	45	主体性 実行力 創造力 ストレスコントロール力
12	臨地実習の基本事項について学ぶ② (林0.16・平井0.16・小林0.18・小関0.16・田中0.16・西0.18)	事前説明会 質疑応答	臨地実習の目的を明確にし、臨地実習の準備が整っている。	(予習) 今までの授業の振り返りを行う (復習) チェックシートを使って臨地実習の直前準備を確認する。	45	主体性 課題発見力 計画力 創造力 柔軟性 状況把握力 規律性
13	事後報告会での発表・質疑応答 <後期> (林0・平井0.32・小林0.17・小関0.17・田中0.17・西0.17)	プレゼン発表 質疑応答 課題シート提出	発表者のプレゼン内容を傾聴し、要点を理解するとともに、今後の臨地実習に生かすことが出来る。	(予習) 実習を振り返りプレゼン内容をまとめる。 (復習) 課題シートをまとめ、振り返りを行う。	45	働きかけ力 課題発見力 発信力 傾聴力
14	事後報告会での発表・質疑応答 <後期> (林0・平井0.17・小林0.17・小関0.32・田中0.17・西0.17)	プレゼン発表 質疑応答 課題シート提出	発表者のプレゼン内容を傾聴し、要点を理解するとともに、今後の臨地実習に生かすことが出来る。	(予習) 実習を振り返りプレゼン内容をまとめる。 (復習) シートをまとめ、振り返りを行う。	45	働きかけ力 課題発見力 発信力 傾聴力
15	事後報告会での発表・質疑応答 <後期> (林0・平井0.17・小林0.17・小関0.17・田中0.32・西0.17)	プレゼン発表 質疑応答 課題シート提出	発表者の内容を傾聴し、要点を理解するとともに、臨地実習の総まとめを行う。	(予習) 実習を振り返りプレゼン内容をまとめる。 (復習) シートと臨地実習ノートをまとめ、臨地実習の振り返りを行う。	45	働きかけ力 課題発見力 発信力 傾聴力

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力